

市民参画に係わる市民座談会（第23回）《要旨》

平成25年5月9日（木）午後7時から午後9時まで

コミュニティーセンター 第1集会室

参加者 9人

【市民】岩垣、大野、佐野、宮本、山本

【職員】政策企画室 又賀、芦原、山崎 地域づくり支援課 中島

座談会における内容は以下のとおり

1 平成25年度の活動について

- ・平成24年度の活動報告書をもとに、市民参加の方法として市民団体への呼びかけを提案したい。
- ・提案では市民団体の定義が狭いが、幅広い呼びかけが必要では。
- ・第1グループの活動報告書にある「(4) まちづくりにかかわる市民参画のありかた」を広げていくことが、平成25年度の活動テーマでは。
- ・第1グループの言うまちづくりは、第5次総合振興計画につながっていくと言える。第5次総合振興計画にどう市民参加していけるのか、考えていきましょう。
- ・机上の抽象論では始まらないので「朝霞の森」や「黒目川」の市民参加の例を参考としたらどうか。
- ・まずは、第4次総合振興計画の市民参画がどのように進んだか、そこを確認する必要がある。
- ・振興計画における成果等を測る指標があるが、分かりづらい面がある。どのような指標なら市民が分かりやすいかを考えてみることも、ひとつの市民参画だと思う。
- ・第1グループの市民参画に関する報告を踏まえ、第3グループの彩夏ちゃんによる広報案についても祭の時期に活躍させるなど、平成24年度の活動は今後十分に活かすことができる。
- ・平成25年度の活動としては、平成24年度の活動報告書を大いに活用しながら第5次総合振興計画への市民参画の手法を考えていくこととする。
- ・市民参画の前提となる市民への声かけをどのようにするのが課題である。
- ・市の分野（施策）ごとに「いつ、誰が、何を、どのようにして、誰に」声かけをしていくのかをフォーマットにして、そこから考えていくのはどうか。
- ・フォーマットのたたき台は市で作成し、みんなでそれを完成させていく。

2 次回の座談会について

・平成25年6月13日（木）午後7時から

・場所 コミュニティーセンター 第2集会室